

SUMMER MODE

ハワイアン モード

福 富 芳 美

この夏もまた、美しい花の咲き乱れる「常夏の国ハワイ」からやってきた数々のモード「ハワイアン・モード」——ムームー、アロハレイ・ルック、カンカン・ドレスなど——が流行することでしょう。

もっともハワイアン・モードの流行は、一昨年ごろからみられる傾向ですが、今夏はいっそうそれが強いようです。タイミングよく封切られたエルビス・プレスリー主演の映画「ブルー・ハワイ」の影響も多分にあるのでしょう。か、服飾関係だけでなく今夏は音楽にもハワイアン・ブームを呼び起しそうです。

ことに服飾関係では各メーカーが、こぞって色、柄、スタイルに南国のムードあふれるハワイのモードをとり入れ、新しい今夏のモードとして売り出すなど、大へんな力のいれようです。婦人服やブラウスはもちろんのこと、水着、ショートパンツ、ハンカチ、ネクタイ、シャツ：ETCとすべてのものにハワイアン・モードが目立

ちます。

一般にハワイのファッションであるムームーや、アロハの柄は、大柄な花模様がほとんどで、色も原色のなみの、いわゆる私たちが想像するハワイの夏を思わすつい感じの色ものが多いようです。これはハワイ独得の柄と色なんでしょう。

ところでムームーといえは、ハワイの家庭着、くつろぎ着といったもので、ちょうど日本の「ゆかた」といった着方がされています。カンカン・ドレスは、このムームーを洋服の型に近いものにアレンジして身頃をバクバクにとって「涼しさ」を呼ぶスタイルとして工夫されたものでしょう。

どちらかといえは、ムームーもカンカン・ドレスも「リゾート的」な感じ——気軽なな家庭着ですが、ベルトを締めればちょっとした外出着にもなるようデザインが工夫されているようです。

このほか水着にもハワイアン・モードがお目見えしました。花模様のプリント水着や、レイを首からかけたような感じの胸かざりがついたものなど、ハワイ名物の美しい「レイ」をテーマにした水着レイ・ルックは、きつと若い人たちの人気を呼ぶことでしょう。

とにかく今夏は、ハワイアン・モードであけくれしそうですね。ハワイの町は一口にいってリゾートの町です。そこで生まれたファッションだけに「ハワイアン・モード」は、気軽るに着れるモードとしては最高でしょう。

ハワイアン音楽の調べにくつろぐ夏の宵や、海浜など避暑地でくつろぎ着として、またちょっとした散歩などにカンカン・ドレスやアロハ、ムームーといったハワイアン・モードをお召しになればきつとすてきなムードが味わえ楽しいことでしょう。

でも、真面目な席や場所にいらっしやる時これらのモードは、その雰囲気には似合いませんのでさしひかえましょう。

(神戸ドレスメーカー女学院長) — 談

COLL TOUCH!

ハワイアンモードで夏をたのしく

かがやく太陽にハワイアンカラー

夢さそう音楽にハワイアンルック

あなたの夏をスギヤのハワイアンモードで……

KOBE

SUGIYA

ハンカチと下着の店

トア・ロード TEL ③3436

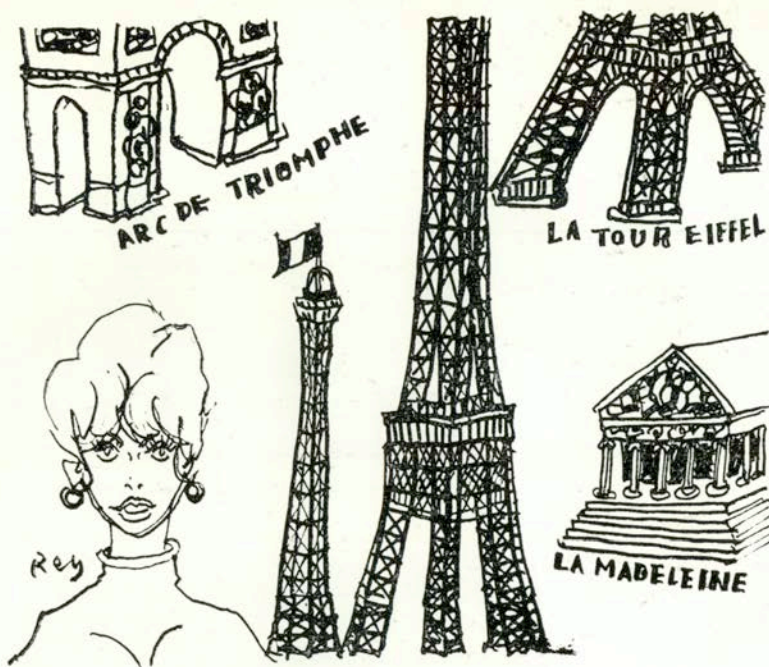


パリの女性

(一)

文とえ
鴨居

玲



パリに着いた途端に、冷蔵庫のスイッチは切って来たのだろうかと思ふと心配になった。それ程、突然飛行機に乗ってしまったのだが、それでも外国へ行くと決ると全く思わぬ人達が続々現

れて色々の忠告をしてくれる。中にはもはや戦後ではないといいたい程の月日をへた人まで現れ、あすこにもここにもと絶望的にさえ思われるスケジュールを組んでくれ、そして最後にパリは良かった

なアーとドローンとした目付きになる。しかし切りつめて一ヶ月いからの生活費を要するかというような切実な問題には共通して余り答えてくれない。

そのドローンとした人々の中で戦前十数年をパリに暮しフランス人と結婚し、数年前別れたというO画伯に新宿で会った。

「君、パリに行ってもだナア、西洋人と結婚しちゃいかんよ君」「うん君はだ、君なぞはその何だから――、」といわれて私は「いやいや」などとつまらぬことを口走りながら、その後会う人ごとにO画伯は良い人だなどといって廻っているから私も余り大物にはなれそうにもない。

「君、西洋人と結婚するのだナ彼女らだってそりゃ説明するのだ、歌舞伎も分るし、雨たれの音にも風情を感じる様になるがだ君しかし私だって仕事がうまく行かない時には、頭から黙っていたい時もそりゃあらーね君。その時にだ君、日本人と異なるのは、彼女らはその理由を聞くまで納得しないんだよ君、エ、分るかね、君、大へんなことだよ。こうこうだからと理由を説明してそして黙っていることが出来るかね君、結婚ちやいかん、いかんよ君。」

パリに降りた時、パリジエヌと絶対に結婚はしまいと深く心に誓った。時に一九五九年秋。

それにして何とパリの娘は小さくて、愛らしくてやわからかそうなことであらうか。

そしてマロニエの葉は静かに散りはじめていた。

(画家)

Father Newton

洗練された美しさを創る...

輸入婦人服地雑貨の店

アスター・ニュートン

トア・ロード31818





おしゃれをたのしむ
帽子の mise

MAXIM
帽子は **マキシ**

トア・ロード TEL ③6711~3

女性の

オシヤレ

ゲスト 榎 克己

(宝塚声楽専科)

下着のはなし

榎 みなさん私ら女性の憧れの品を売ってらっしゃるお店の方ばかりですね。

こと「おしやれ」の話となると好奇心は人一倍ですもん、さっそくですけど、まず身体にいちばんジカに着る「下着」のことからいきましょか(笑)いかがです。さいきんは下着に凝る人ふえたのところがうかしら?

杉浦 多くになりましたね。下着の場合、高値なものがあながちいいとは限りません。やはりフアンデーションでしたらブラジャーの型とか、パンティやスリッパにしてもほんとに身体のためになるものね、いまあナイロンは洗濯したら乾きが早く、見ためもきれいです



わね、でも、ジカにおつけになる場合でしたら「綿のこういうブラジャーが格好もいいし、洗たくがきくとか」いったことを考えてお客さまにおすすめてます。

榎 スリッパといえばレースをたくさんつけると豪華なように見えるっていわれるけど、私はそう思いませんね、あの裁断の仕方、パイヤスにピツととるの、タイトのスカートの洋服など着るときいい格好ががますね。そこまでどうして神経がゆきとどかんのか、みなこうフワと目先きでね。

杉浦 なかにはそのように神経のゆきとどいた下着をお作りになる方もありますよ。私の店で何年も前からですが、全然ノーレースでフチをパイピングともつけて値段段も安くしたものを作って、「き

出席者

白 佐 吉太郎

(シラサ)

鷺 尾 正光

(イクシマヤ)

杉 浦 元子

(スギヤ)

福 田 小春

(トーレイ洋装店)

渡 辺 武利

(マキシ)

れいなのも欲しいけど、実用品も欲しい」とおっしゃる方におすすめるようにしてますが、みなさんとても喜んでくださいますよ。コレセットだけはいいものを使っているって、コレセットをなさる方には安くて品質のよいものをすすめるんです。洗いがえもいるので一つではすまされませんものね。いろいろ種類がありますからその方の身体によつてご相談させていただきます。中年の方でもなされたいのにシンドイとおはきにならない方が多いですね。慣れないためでしょうけど、外人の方は、小さい十才位の子供の頃からブラジャーやコレセットをつけてるようです。日本人は高校を出てからですね。

模 ところで、昨年ごろから流行しだしたすけて見える下着はどうですか、よくですか？

杉浦 女の方が普通お使いになる時はキラわれますね。まあ、ゴルフや麻雀などの景品に出る位でしょうか。色では、真っ白なものややはり一番多く出ますね。それに下着はいつもキレイなものを召しになることが大切ですね。別に見せるわけじゃないけどまずオシャレのポイントは下着じゃないから、これは我田引水ではなくね



(模さん)

ゴテレーションはいけません

模 洋服は年々歳々セイタクになってきましたね。

福田 今年もレースの安いものは出ませんね。和製で三万位ですよ。舶来になるととと高いですしね。

模 それだと夏ものでもバカにできませんね、リボンレースで編んだ服買ったけど高いわね、もつともゲップでしたかね(笑)

福田 外人はレースは夜しか着ないのですよ。だから、日本人はなぜ昼からレースを着るんだと、レースが最高のように思ってるのが不思議なんだそうですよ。

模 だいたい日本人は、アフタヌーンとイブニングの着方を知ってないようですね。

福田 まだまだチャンポンですね。今夏は麻とテトロンの混紡が目立ってますね、デザインではエリのないのが流行のようです。

模 ブラウスなどでデザインのゴチャゴチャしたの、私らゴテレーションって呼ぶんですが(笑)一時はやりましたけど、夏のデザインは、やっぱりゴテレーション(笑)のないシンブルなもののほうがよろしいね。

福田 そうですね、夏に限らずまず生地ということが大切ですよ。日本人はシワなどに神経をとがらしすぎるんですよ。むこうの人は割りに無造作に着ますね。

私は戦前、トア・ロードで外人専門のオーダーをしてましたが、日本の方のをするようになった当初はともしにくかったんですよ。日本人の体系が、何にしろ和服を着てらっしゃるその感じを延長なさるから、袖が太い方がいいように思われるんですよ、手があがりよいものとかね。手があがりよいものはスポーティなワイシャツ袖とかシャツ着などで、これは袖のくりが違いますからね。でも外出着は、きれいな線を出すために袖があがりにくいんですと説明するんですけど……。

だから私はいうんですよ。ピアニストだったらこういう袖、舞踊の方だったらこうといったコツといますか要領をね覚えておらないといけないって——。ピアニストの場合だと手が左右へうんと伸びるようなデザインを考えなければいけないんですね。それが形



(渡辺さん)

に凝りすぎて手を伸ばそうとすれば伸びない——ということになるんですね。

模 去年ぐらいからカットの仕方が変わってきましたね。

福田 ええ、去年から今年にかけてはずい分変わってますね、だんだん着やすく研究されてきてますが、着られる方ご自身ももっと研究していただかなきゃね。

模 日本人はよそ行き着とつね着をワッ—and 買いはるの、外ではすぐキレイに見える服装していて家ではヨレヨレの服を平気で着るんですね、これではダンナ様もがっかりするのあたり前、ちよつと考え直さないかんわ(笑)

福田 ほんと、毎日がオシャレですからね。昨日、外で会った時はキレイだったのに、今日、家で見るとヨレヨレ着てて人が違うみたい——というのは困りますね。

模 そうでっせ。

帽子のはなし

模 帽子のオシャレのポイントは渡辺 やはり色でしょうね。
模 帽子をよくかぶる季節っていえば、やはりイースターの頃？

渡辺 そうですね、イースターが一年中で最高の時でしょうね。

横 この間、私、お宅のお店で並んでる帽子全部片っぱしからかぶってましたよ。ただし買わずに出ましたけどね、(爆笑)

渡辺 いや、どうもありがとうございまして(笑)

横 横さんには、ボイルに涼しい感じのレース調の柄を使った帽子などはお似合いですよ。

横 けどね、ボイルのファーとしたんきてね、足の長い彼氏と歩いてたらそれええけどね(笑)、ズン嗣の日本人だったらダメ(爆笑) それなら映画みて楽しむわ。帽子の流行って映画の影響が大きいんですよ。

渡辺 そうですね、早いです。横 私の場合、舞台だと外人みたいに青や赤などいっぱいつけるから、花飾りのついた帽子などかぶると丁度いいんですけどね、普段私はあまりかぶりませんわ。どうしてもという時は、ベレーをかぶります。オーバーとアンサンブルにしたベレーをね。

その程度やないとアキませんね。日本人はだいたい大きい顔やからね。日本人でなんとかごまかされるのは、トークとかいったものでしょうね。でも七三にかまえたときは、がーと花などついた帽子を七三にかぶりたいわね(笑) でも、この頃は、帽子をかぶる人がふえてきたでしょ。

渡辺 三十そこそこ迄の方は100%といていいほどですよ。

横 今夏の流行はー。

渡辺 形でいえば、クラの高い、まわりの小さいものか、うんと大きいものかですね。

杉浦 私たちの若いころは、よく帽子をかぶったもんですけどね、ツバの広いものが流行してたわ。福田 昔は、洋服といえど、絶対に帽子をかぶりましてね。

横 外人の方ってうまいことかぶりはりますねえ、年のいった人で銀髪のとこへ、フワとイースタハットかぶってはったら、ほほえましくなるわ。

渡辺 欧米人の方は、年をとられるほどハデなをかぶられますね福田 年いくと、付属をハデにするんです。洋服はハデにできな



(杉浦さん)

いけど、帽子や持ち物をハデにしてもおかしくないんですよ。和服の場合もそうでしょ。着物を地味にして帯をハデにすることが一つのオシャレですからね。

何かどこかにハデさがほしくなるんですよ。中年になりますと。

横 年令によらず、やっぱり女の人は、どこかに何かチョットねえそうしたい心いきがほしいですね。

帽子は、やっぱりヨーロッパが；渡辺 そうですね、フランスがまず一番ですね、さいきんイタリ

っていうことがいわれてますけど

ね、私はこの仕事を始めてもう三十年近くになりますが、毎日毎日が一年生ですよ。

福田 私たちの世界でもそうです渡辺 帽子の流行というのは、輪郭的なことだと思わんですよ。型が全体に大きくなったとか、小さくなったとかね、色はやはり洋服と共通でしょうね。

結局は、その人の顔に合ったものが一番よいわけですから、流行はどうなってますかーといわれると「さあー」ということになりま

すね。横 でもまあ、三十年もながいことやってきはりましたね。エライこっちゃ、私やったら「もう、ヤインピッ」いうてるわ。(爆笑)

ハデなように地味な仕事ですものね。帽子のお仕事やってる人ってすくないけど、動機はなんですか？(注外国のこと)へ行かれて、帰ってきたからやろうと思ったとか？(爆笑)

渡辺 まあ、好きだったからでしょうね、外国へは戦後はじめていったんですよ。

横 背が低いから帽子はダメっていう考え方はー

渡辺 そんなことはありませんよ。服装を飾るアクセサリとして背の高い方にも、低い方にもあったデザインがあるわけですからね。

横 帽子のエチケットというのか、こういう服装の時には必ずかぶらないかとかいった定義のようなものはあるんですよ。

渡辺 ええ、それはありますね、レセプションのなの場合には、やはり帽子はかかせないでしょ。

横 美智子さんが、よくつけては

りますようなツバのないカクテルハットですか。

オシャレの流行は

美智子さまから：

横　ところで若い人が、好んで帽子をかぶるようになった原因は、美智子さんの影響とちがいますやろか（笑）

渡辺　そうかも知れませんがね。

横　たしかに、まあ云うたらあの人々が、帽子を一般にひろめはったみたいやよ。

福田　帽子だけでなく、毛皮やシルクジャンタンなどもね。

私たちでも週刊誌みてて「このジャンタン仕入れてごらん絶対に売れるから」っていうと、絶対、売れますからね。

横　イクシマヤさんやシラサさんのお店でもやっぱり美智子さんのつけてたアクセサリーとかバックと同じものがよく出るんじゃない白佐　ございますね。いつだったか週刊誌に、美智子さんがポストのアクセントバックをもっておられた写真が出たんですよ、白のね、そしたらそれがみるみる間に売れたんですよ。



（福田さん）

なかには、みんなが持つてて、らいやだっておっしゃる方もいらっしゃるんですがね。

横　私いつも思ってるんですけど、ハンドバックにしろクツにしろ、夏やかからといって白やベージュを使うのは好かないんですよ。ほんまに気に入らないわ（笑）

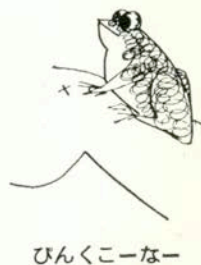
白佐　バックの場合はクツとの関係があるんですよ。といいますのはベージュ、アイボリー、白と三色ですが、このクツの色に合わせて求める人が多いですね、だから白のクツには白のバック、アイボリーにはアイボリーのバックということになるんですよ。

今年ね、去年からですが色に合うお客さまが多いですね。

横　ちょっとアクセントをこっちとこっちと一緒にしようというの白佐　さいきんはお客さまの方が品ものを選ばれるのがお上手になられましたね、逆に教えられることがありますよ。だから私の店では、お客さまにはおすすしめしないんですよ。「おタクはお客さんにすすめないですね」っておっしゃるんですよ、そうじゃないんですよ。私たちがよりお客さまの方がよく知ってらっしゃるので、もうごゆっくりと自由に見ていただいてるんですよ。

横　でもね、スポーティなものどドレスシイものの二つの使いわけが、洋服などに興味があるほどはありませぬね、スポーティなものにビーズのハンドバックを持つてみたり、キラりと光るのを持つてみたりしはる。

白佐　私の店ではどちらかといえばスポーティなものより、ドレスシイなものの方が多いですね、これ



地理の勉強をはじめましょう。「三角州」をご存知ですか。河川が湖や内湾などの静かな水体に流入して参りますと、その運搬物質がたまって、ここに三角形の平野ができて上がります。エジプトのナイル河口ではギリシア文字デルタに似た形になったので、デルタと呼ばれるようになりました。地味が肥え、植物がよく繁茂したします。母なる大地と呼ばれるのも故なしとします。

エジプトには、もうひとつすばらしいデルタがありました。クレオパトラ・デルタといわれるもので、ローマのアントニウスやシーザーも、このデルタに足（足だったかな？）を突っこんだが最後、フニャフニャになって、思わすイツケにつぐイツケ。何ともはや泥沼のようなデルタではございません。

無邪気なのは日本の長屋の熊さん。客に行った家で熊皮の上に座られ、盛んにそれをなでて「アッ、女房からもよろしくと申していました」という口上。女房のデルタ地帯の繁茂ぶりが、熊皮の手ざわりと似ていたものと見えます。さて、気になるのは最近の歌手の服装です。黒っぽい蝶ネクタイを半分カラーにかくしているのがはやっているが、これはどう見てもデルタとしか見えませぬね。

は私の年のせいかな、どうしてもドレッシーな感じの店になってしまふんですよ。もちろんなかにはスポーティなものもありますけどね。お客さまは若い人より、中年層の方が多いですね。

襦 デラクルなどといった

新しい品も出てきますが、だんだんゼイタクになってきましたね。白佐 ええゼイタクなられましたね。ビニールやデラクル品をおきました、だんだんへつてますね、これは私どもの店だけでなく、他のお店でも同じでしょうね。

襦 バックの場合は、型とか色がいちばん流行に敏感なんですよ。白佐 流行っていうのは早いんですよ、一年、一年バックもかわりますからね、でも私の店では二、三年はもっていただけようはやりすたりのないデザインをおねが

いしてゐるんですよ。色合いです、今までは夏は、白、ベージュ、アイボリーというのが出ましたが、今年は黒がいまだに出てますよ。

襦 まあ、黒はなんにでも合いますからね、私、さいきんハンドバック買いにいて、バックを開けて思うんですが、中までていねいになってきましたね。今までは口金のきわで「皮サイナラ」でしたけどね(笑)それが今や中まで「皮あり」よ(爆笑)

白佐 ええ、ずい分日本製品はていねいな仕事をしますよ。昨年香港へ行ったときバックを三十余りイタリー製品を買ったんですが、そして店へ飾ったんですが評判がよくないんですよ、といひますのはデザインが大きすぎるんですね。この頃の外国製品は一般に大きい

んですよ。まあ、女の方の場合、ハンドバックは、実用的なアクセサリーということになりますね。

若い人たちは

オシャレ上手

襦 アクセサリーといえは、イクシマヤさんなどでは、これから夏にかけては金のネックレスなどがよく出るでしょうね。



(白佐さん)

驚尾 ええ、よく出ますね、あまり、この頃はベタベタしたアクセサリーはつけないましたよ。ことにイヤリングはつけないましたし、ブローチもあまりつけないようですよ。むしろ造花の方が多そうですね。

これから夏にかけては、腕を出されるデザインになりますので、細いブレスレットが、一つのポイントとして使われる方が多いですよ。とにかく若い方のオシャレの仕方がとても上手になられたというのをさいきんの傾向から感じますね。

ネックレスは、一連ものより、二連、三連ものを好まれますね。

表紙のことは

中西さんの絵

伊藤 誠

戦後間もなくの神戸画壇で、中西勝という名は、若い世代の一種の象徴であり、別の面ではあこがれであったといつてもいいかも知れない。血の気が多くって、先輩にだってかみつくし、アルコールがいれば、けんかの売り買いも辞さなかった。しかし、そういう態度の底には、あくまでも、自分は間違っていないという信念があったし、絵そのものについてはやはりいい仕事をしていたのだから多分に、若気のいたり、の作用があったにしても、拍手を惜しまぬ向きは多かったのである。

ところでパスキン、ゴエルグ、ルオー、ピカソと、影響を受けた画家をすべて自己流にそっくりして採り入れ、中西勝の世界を築いてきた中西さんにとって、一つの殻を脱ぐことを自覚し始めてきた現在の段階は、非常に重要な時期だといえる。つい最近のことだが中西さんはふっとこんなことをもらした。「僕の今までの絵というたら、ものすごくイヤラシかったでしよ。これはもう卒業や。これからは、清潔で上品で正しいのを描きまっせ。そやけど、じーっとう見えた、見たもんがびっくりするようなほんまのイヤラシさがにじんでくるような絵をね」さて、そんな新しい味がこの表紙に出ているかどうか。ともあれ、中西さんへの私たちの期待は、十何年前と同様、非常に大きいのである。

それと、五、六年前では「これイミテーションですか」ってよくいわれましたが、この頃はそういう方がなくなりましたね、品質そのものより、カラーとか形をたのしまれる傾向が強いですよ。

襪 おたくでおいでられる品は？
驚尾 アクセサリーとちよつと大きいバッグのショッピング・バックなどに重点とおいてます。がちらかかという、若い方を対象に品を選んでいます。

襪 この頃、若い人が、よく大き



(驚尾さん)

なに紙袋をさげてますがー。

外国の方が、よく買いいもされと、ああいう袋に突っこまれますね。そういう影響じゃないですか。映画みててもよくそんなスタイルをみますですよ。

杉浦 若い人といえばハンカチも汗をふくものという時期はすぎてハンカチはほんとうに動くアクセサリーになりましたが。腕にまいたり、バックにつけたりなさってます、たのしいオシャレだと思えますわ。

襪 私自身のオシャレのポイン

トといえば、まず夜か昼かというのを頭におくんです。そして行く処はどんなところかを考えるの。そしてあまり凝らんことにしてるわ。四十は四十の美しさよ。五十は五十の美しさよ、この気持が一番大事やと思うわ。

私たちは職業柄。いつ前ぶれなしに招待があるかわからないですよ。そのために許される限りは、どこかに宝石をつけおくの、例えばプレス・レッドの時計、あるいは「上質の腕輪をハンドバックに入れておくの。そして今日は○のおよぼれ、いかへん？」っていった時、それをパツとつけて「行きましょ」というふうにしてるの。とりに帰えるのシンディもん(爆笑)

私もやりたいワ

「オシャレのお店」

襪 山田耕作先生がよくおっしゃるんです。プリマドンナはケチらんとプリマドンナはあくまでもプリマドンナとしての貫禄を示せていわれるの、デイトでも喫茶店でしたらいかん、ホテルのロビーでしてくれて言はるの(笑)着るものも高級なものを、二枚より一枚の方がいいからって。私は上に着る色によって下着の種類をわけてるんですよ。

福田 それがおしゃれのコツですよ。上に着るものによって下着の種類を変えることは大切なことで私はそのことをやかましくいつてるんですよ。ロングのときにはとくに下着が肝心ですね、よくミス何々っていう時に服を作りますが

むしろ下着の方が高つくんです外国のオーダーが高いということとは下着に高いんですよ。何段もつくんですよ。この間、フランス人の最高技術者と対談しましたがさすがに下着によくお金を使ってますね。下着のシン地なども五種類、六種類も使いまわすね、そしていいシルエットを出してますわ。

渡辺 宝塚の方は、買い物には大阪と神戸とどちらへよく出られるんですか。

驚尾 神戸の方が多いでしょうね。ええ、神戸ですね。神戸はたのしめますもの。大阪はね、「買わんならん」というものがありますねん。だって心斎橋歩いてても赤フダが、ガァーとのれんみたいにぶらさがってますでしょ。たのしみながら買うには神戸やと私は思います。

スギヤさんや、マキシンさんにしても、またイクシマヤさん、シラサさん、それに福田先生にしろも今日のメンバーはみなたのしい商売やと思うわ、私からみたらね。私もし何か店もつとしたらやっぱり「オシャレの店」をしたいものね。自分もたのしいでしょうからな。

(パウリスタにて)

真珠を愛する人は
真珠の美しさを持った人

タサキのパールを選ぶ人は
ホントに真珠を愛する人

田崎真珠

神戸・三宮駅前・新聞会館・秀品店

TEL (22) 5646

●'62 ミスインターナショナル・ビューティ・コンテスト参加 ミス・スイス

(田崎真珠本社にて)

小売卸 地服人 婦人服 来船 高級 舶来

マルゼン

神戸市生田区三宮町1丁目(生田筋)
TEL. ③ 0212・5454

神戸が生んだ
世界の整髪料



髪
の
男性美
を創る!



キラキラと悪光りしない……
ベタベタとネバらない……
艶消しの艶のサラリとした
髪心地は《近代の気品》です

近代人の液体ポマード

ポマドール
Pomadol